令和８年度 関市指定管理者モニタリング外部評価結果

実施日：令和８年10月21日（水）　　評価者：関市指定管理者審査委員会 外部委員（３名）

施設名	わかくさ・プラザ（学習情報館、総合体育館、総合福祉会館）	
選定方法	公募	
外部評価	**4**	**優れている**

委員の意見（要旨）

・現在の運営の仕組みに起因する課題が表れていると考える。これは指定管理者の責によるものではなく、市の制度設計によるものである。そうした中で、赤字を自ら補填しながら施設を良好に維持していることに敬意を表する。営業努力が指定管理者の成果として還元される制度でなければ、利用者満足度の維持は難しい。指定管理者が今後も意欲を持って運営を継続できる環境づくりが求められる。
・イベントなどを開催し、幅広い世代が参加できる事業を展開している。
・休館中の施設がある中でも、職員の雇用や処遇に配慮するとともに、利用者への丁寧な対応に努められたい。
・小さな子ども連れの利用者にとって、イベント時に施設内で飲食ができるのは便利である。カフェの人件費や食材費などに課題はあるが、継続に向けた努力を期待する。

評価の区分

5	極めて優れている
4	**優れている**
3	水準をきちんと満たしている
2	概ね水準を満たしているが、改善点が多い
1	水準を満たしておらず、要改善点が多い

評価方法：委員3名の評価点（5段階）の平均を四捨五入した値を外部評価としています。
※指定期間の中間年に当たる施設について、外部委員がヒアリングにより評価したものです。